

平成28年度事業報告

青森県担い手育成総合支援協議会は、農業就業人口の減少や農産物の厳しい販売環境においても効率的かつ安定的な農業経営を実践し、本県農業を支える担い手の育成・確保を図るため、耕作放棄地再生利用交付金、収入減少影響緩和対策交付金、さらには農地中間管理事業などを積極的に活用しながら、関係機関・団体が緊密な連携の下、地域の実態に即した担い手の育成に向けた取組を推進した。

1 担い手育成等実績

(1) 認定農業者の育成目標・実績 (単位：経営体)

区 分	平成27年度	平成35年度目標	平成28年度実績
認定農業者	10,504	10,730	10,004

※平成35年度目標は、青森県農地中間管理事業の推進に関する基本方針（平成26年3月）
※各年度3月末時点

(2) 新規就農者の育成・確保目標・実績 (単位：人/年)

区 分	平成27年度	年度目標	平成28年度実績
新規就農者	263	300	246

※年度目標は、青森県農地中間管理事業の推進に関する基本方針（平成26年3月）
※各年度3月末時点

(3) 経営所得安定対策に対応した集落営農の育成目標・実績 (単位：組織)

区 分	平成27年度	平成35年度目標	平成28年度実績
集落営農組織	151	180	147
集落営農法人	53	120	56

※平成35年度目標は、青森県農地中間管理事業の推進に関する基本方針（平成28年3月）
※各年度3月末時点

(4) 荒廃農地の再生利用実績 (単位：ha)

区 分	平成27年	—	平成28年実績
荒廃農地の再生利用面積	359	-	465

※各年の12月末時点面積

2 担い手育成総合支援協議会会議の開催

(1) 第1回通常総会

- ◎期 日：平成28年8月1日
- ◎場 所：青森県火災共済会館
- ◎議 案
 - ①平成27年度事業報告並びに収支決算について
 - ②規約の一部改正について
- ◎会員からの情報提供
 - ①認定農業者の状況について
 - ②担い手への農地の利用集積状況について
 - ③新たな農業委員会制度について
 - ④平成28年度青森県農地中間管理事業推進方策について

(2) 第2回通常総会

- ◎期 日：平成29年3月27日
- ◎場 所：青森県火災共済会館
- ◎議 案
 - ①平成28年度収支補正予算（案）について
 - ②平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ◎会員からの情報提供
 - ①平成28年度新規事業の紹介
 - ②農地中間管理事業の活用について

(3) 第1回幹事会（実務担当者会議）

- ◎期 日：平成28年7月20日
- ◎場 所：青森県火災共済会館
- ◎議 案
平成28年度第1回通常総会の議案について

(4) 第2回幹事会（実務担当者会議）

- ◎期 日：平成29年3月21日
- ◎場 所：青森県火災共済会館
- ◎議 案
平成28年度第2回通常総会の議案について

(5) 内部監査

- ◎期 日：平成28年7月12日
- ◎場 所：公益社団法人あおもり農林業支援センター会議室
- ◎監査事項
平成27年度業務及び会計について

(6) 監査

- ◎期 日：平成28年7月15日
- ◎場 所：公益社団法人あおもり農林業支援センター会議室
- ◎監査事項
平成27年度業務及び会計について

3 担い手育成・確保活動

(1) 経営改善・能力向上のための研修

ア 第23回青森県農業簿記講座

- ◎期 日：平成28年11月29日～12月16日（1地区5日間）
- ◎場 所：五所川原市、黒石市、五戸町
- ◎講座内容
 - ① 簿記一巡の手続き及び取引発生から決算まで
 - ② 財産評価の仕方と貸借対照表の作成方法
- ◎参加者数：計118人（五所川原市52人、黒石市38人、五戸町28人）

イ 地区別経営指導研修会

- ◎期 日 平成28年12月12日、14日、16日
- ◎場 所 五所川原市、黒石市、五戸町
- ◎研修内容
 - ① 平成27・28年度税制改正の概要について
 - ② 消費税のあらまし
- ◎参加者数：計163人（五所川原市72人、黒石市53人、五戸町38人）

ウ 経営管理講座「税制セミナー」

- ◎期 日 平成28年12月21日、22日
- ◎場 所 青森市浅虫「海扇閣」
- ◎研修内容
 - ① 平成28年度税制改正の概要について
 - ② マイナンバー制度への対応について
 - ③ 農業経営管理支援事業について
 - ④ 平成28年分消費税確定申告書の記載方法について
- ◎参加者数：74人

エ 記帳義務化に対応した簿記・青色申告普及指導

- ◎期 日 平成28年4月～29年3月
- ◎場 所 県内各市町村
- ◎研修内容
 - ① 単式簿記の記帳方法について
 - ② 青色申告制度の概要について

(2) 担い手交流活動

ア 平成28年度認定農業者組織等交流研究会

- ◎期 日 平成28年6月20日、21日
- ◎場 所 青森市浅虫「椿館」
- ◎研修内容
 - 講 演 「自らの農産物の販路開拓に向けて
～農産物販売の商談会シートの作成」
 - 講 師 新日本スーパーマーケット協会・調査役 大熊 茂氏
- ◎参加者数：58人

イ 第42回青森県農業経営者研究集会

◎期 日 平成29年2月23日、24日

◎場 所 青森市浅虫「海扇閣」

◎研修内容

- ・作物別分科会 稲作分科会、野菜園芸分科会、りんご果樹分科会、酪農・肉牛分科会・養鶏分科会

・全体集会

講演1 「ポストTPP時代の行方と日本農業の課題」

講師 農業ジャーナリスト 山田 優氏

講演2 「地域農業の活性化に向けたフジタファームの挑戦」

講師 (有)フジタファーム 代表取締役 藤田 毅氏

◎参加者数：111人

ウ 第19回全国農業担い手サミットin岐阜の広報活動（平成28年7月）

(3) 地域経営の推進活動

ア 第三者機関による施策の評価・提言

平成24年度から取り組んできた農山漁村の地域経営の仕組みづくりについて、弘前大学に施策の評価・提言を委託し、今後の施策の企画・立案に反映

イ 関係機関への周知

施策の評価・提言を報告書に取りまとめるとともに、弘前大学の教授等を講師に招いて、市町村や農協など関係機関の職員を対象とした研修会を開催

◎期 日：平成29年3月24日

◎場 所：青森県総合社会教育センター

(4) 集落営農ネットワーク協議会の活動支援

ア 第1回集落営農ステップアップ研修会

◎期 日：平成28年6月28日

◎場 所：青森国際ホテル

◎内 容

- ・講演「経営改善と組織の活性化」

講師 ホライズンコンサルティンググループ(株) 代表取締役 庄司 和弘氏

- ・取組事例報告「農地を守り、地域と共に発展する経営体を目指して」

講師 (有)アグリートなるせ 代表取締役社長 安部 俊郎氏

イ 第2回集落営農ステップアップ研修会

◎期 日：平成28年9月9日

◎場 所：青森国際ホテル

◎内 容

- ・基調講演「みんなで地域農業を守っていける仕組みづくり」

講師 (株)田切農産 代表取締役 紫芝 勉氏

- ・取組報告「先進モデル地区における経営力強化に向けた取組」

講師 アグリビジネス・ソリューションズ(株) 代表取締役 森 剛一氏

ウ 県外先進事例視察研修

◎期 日：平成28年8月24日～25日

◎視 察 先：(農)アグリパーク舞川、(農)立花ファーム、岩手県全国農業機械実演展示会

(5) 農業経営の法人化の推進活動

ア 農業経営法人化推進連絡会議

◎期 日：平成29年2月15日

◎場 所：ラ・プラス青い森

◎内 容

- ・国及び本県の農業法人の状況等
- ・県事業における平成28年度取組状況と平成29年度取組予定等

イ 法人化推進セミナー（※あおもり集落営農ステップアップセミナー）

◎期 日：平成29年1月24日

◎場 所：ラ・プラス青い森

◎内 容

- ・基調講演「地域農業の課題解決に向けた支援体制のあり方」
講師 (大)弘前大学農学生命科学部 助教 正木 卓 氏
- ・取組事例発表「みんなで楽しく集落営農」
～サンファーム法養寺の取組と法人化を含む経営発展～
講師 (農)サンファーム法養寺 理事 上田 栄一 氏
- ・トークセッション
テーマ「集落営農の法人化による経営発展を考える！」
コーディネーター (株)オーレンスパートナース コンサルタント 高石 恭平 氏
パネリスト (農)大根子 代表理事 工藤 榮治 氏
(農)フラップ あぐり北三沢 代表理事 千葉 準一 氏
JAつがる弘前 農政推進係 玉田 譲司 氏
(株)オーレンスパートナース 代表取締役 福田 直紀 氏
アドバイザー 講師2名

ウ 法人設立支援講座

◎第1回

期 日：平成28年11月29日、11月30日

テーマ：集落営農法人化の基礎

講 師：(株)オーレンス総合経営 北村真 氏

◎第2回

期 日：平成28年12月19日、12月20日

テーマ：法人設立の流れと課題

講 師：(株)オーレンス総合経営 磯角栄俊 氏

◎第3回

期 日：平成29年1月19日、1月20日

テーマ：経営計画の策定と発展テーマ

講 師：(株)オーレンスパートナース 代表取締役 福田直紀 氏

エ 経営力強化支援講座

◎第1回

期 日：平成28年11月30日、12月1日

テーマ：経営理念、経営戦略、経営計画、税務管理

講 師：(株) オーレンスパートナーズ 代表取締役 福田直紀 氏

◎第2回

期 日：平成28年12月15日、12月16日

テーマ：水平的多角化と垂直的多角化

講 師：(株)農都共生総合研究所代表取締役 川辺亮 氏

(株)オーレンスパートナーズ コンサルタント 高石恭平 氏

◎第3回

期 日：平成29年1月17日、1月18日

テーマ：組織管理、雇用管理

講 師：(株)オーレンスパートナーズ コンサルタント 宮村昌吾 氏

※場所は、弘前市（弘前市総合学習センター）、十和田市（JA十和田おいらせ本店）

4 収入減少影響緩和対策交付金にかかる積立金管理業務

経営所得安定対策の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）に係る積立金管理者として、農政局と管理業務委託契約を締結し、加入者の積立金の管理を実施した。

区 分	金額（円）	加入者数（人）
平成28年4月1日現在残高 ①	918,371,222	5,282
積立額 ②	518,568,057	
返納額 ③	490,227,791	
平成29年3月31日現在残高 ④ = ① + ② - ③	946,711,488	5,082

5 耕作放棄地対策業務

耕作放棄地再生利用緊急対策交付金の交付を通じて、障害物除去や伐根などの復旧、土壌改良及び営農定着活動等、耕作放棄地の再生利用に向けた取組を支援した。

- (1) 地域耕作放棄地対策協議会設立数：36地域協議会
- (2) 事業実施地域協議会数：9地域協議会
- (3) 事業実施協議会への交付額：34,927,825円（交付金）
126,869円（附帯事業費）
- (4) 県協議会の附帯事業費：89,408円

<本事業による耕作放棄地の再生面積及び交付額>

（単位：円、a）

協議会名	交付金			附帯事業費	合計	再生面積
	繰越額	本年交付額	小計			
青森市担い手育成総合支援協議会	0	535,500	535,500	19,000	554,500	63
平内町担い手育成総合支援協議会	2,442,000	3,325,000	5,767,000	16,869	5,783,869	424
弘前市担い手育成総合支援協議会	0	18,007,515	18,007,515	20,000	18,027,515	1,056
黒石地域担い手育成総合支援協議会	0	685,000	685,000	5,000	690,000	土壌改良のみ
新郷村地域担い手育成総合支援協議会	0	60,000	60,000	0	60,000	12
五所川原地域担い手育成総合支援協議会	0	95,000	95,000	30,000	125,000	土壌改良・営農定着のみ
つがる市担い手育成総合支援協議会	0	1,370,000	1,370,000	13,000	1,383,000	土壌改良のみ
鱒ヶ沢地域担い手育成総合支援協議会	0	10,369,810	10,369,810	20,000	10,389,810	550
六ヶ所村農業再生協議会	0	480,000	480,000	3,000	483,000	78
県協議会	0	0	0	89,408	89,408	
合 計	2,442,000	34,927,825	37,369,825	216,277	37,586,102	2,183